

第20回 中学生軟式野球 春季大会【 会田小太郎 】 杯

大会要項 及び 登録規定

1	大会会期	令和8年4月25日、26日、29日、5月2日、3日（予備日含む）
2	大会会場	札幌市手稲区 前田森林公園野球場
3	大会主催	北海道中学軟式野球連盟（ H・J・H・R・B・F ）
4	主管当番	北海道中学軟式野球連盟 審判部 ・ 北海道中学軟式野球連盟 加盟登録団体
5	大会後援	札幌市、札幌市教育委員会、（一財）札幌市スポーツ協会、NPO法人北海道野球協議会
6	大会規定	※ 本大会の登録期限を4月16日「13時」までとします。
①	参加規定・登録規定	本大会の参加登録には、北海道内の中学生軟式野球チームであること、大会要項を確認し参加申込を済ませた中学生軟式クラブチーム、中体連部活チームとする。中学生軟式クラブチームについては、連盟への加盟登録申請を済ませた団体であること。
②	選手登録規定	本大会の選手登録は、野球競技者登録システム(野球ねっと)に登録された中学1年生から中学3年生までの男女、(特別支援学校の生徒も含む)であること。硬式チームに登録をしている選手は登録できない。
③	指導者・選手登録規定	ベンチに登録ができる人員は、監督(30)1名、ヘッドコーチ(29)1名、コーチ(28, 27)2名迄、選手25名以内、背番号を0～99番迄、スコアラー(生徒、父母、特別人選)とする。
④	大会参加費	1チーム ¥18,000（北海道中学軟式野球連盟口座へ振り込みとなります）
7	試合規定	
①	大会ルール	基本は2026年、公認野球規則、全日本軟式野球連盟競技者必携に基づく。 また、別紙に定める北海道中学軟式野球連盟特別大会規定等に基づくこととする。
②	大会使用球	ナガセケンコー株式会社製作、健康ボールM号とする。
③	監督会議・組み合わせ	監督会議は行いません。組み合わせ抽選は、大会本部にて代理抽選を行い、ホームページにて発表致します。
④	試合時間・イニング	全試合を1時間50分、7イニング制とする。
⑤	タイブレーク制度の適用	7イニングを終えて勝敗が決しない場合、8回よりタイブレーク制度を導入する。この際、7イニング終了時に時間内であっても、8回よりタイブレーク制度導入となる。内容は継続打順にて、無死1塁、2塁から攻撃開始とし、勝敗が決するまで継続とする。7イニングを前に試合時間を過ぎて同点の場合も同様に次イニングよりタイブレーク制度を導入する。
⑥	得点差コールドゲーム	4回終了時、10点差。5回終了時以降、7点差をもって得点差コールドゲームを適用する。
⑦	投球制限について	投手の投球制限は、1日100球とする。 ただし、打者の途中で100球に達した場合は、その打者が打席を完了するか、攻守交代まで投球ができる。ボークとなった投球も投球したものとして投球数にカウントする。けん制球や、送球とみなされるものはカウントしない。球数のカウント、管理は対戦チーム同士にて実施することを基本とする。球数のカウントを大会本部にて実施している場合は有事の際、大会本部の球数を優先することとする。
⑧	試合の疑義、アピール	疑義アピールについては当該プレーヤーと監督のみとする。監督は疑義の申し立てをする時はタイムを宣告し、節度ある抗議に徹すること。また、アウト・セーフやストライク・ボールに対する疑義、抗議はしないこととする。
⑨	表彰	優勝チームには、優勝盾、賞状を、準優勝チームには、準優勝盾、賞状を授与する。
⑩	交流試合について	出場チーム確定後、大会の試合を優先として可能な限り、大会期間中の交流戦を実施したいと考えています。 正式試合の関係、会場の関係で必ずのお約束はできませんが、交流戦希望チームは申込時にお申込みください。